

8 環境教育・学習の推進



現況と県の取組

(1) 環境情報の提供と相談対応

▶ かながわ地球温暖化防止活動支援コーナー

横浜駅西口の「かながわ県民センター」に、「かながわ地球温暖化防止活動支援コーナー（愛称：温カナ！コーナー）」を設置しています。地球温暖化防止に取り組む環境団体等の活動を支援し、環境分野に関する相談に応じるとともに、情報提供機能を充実強化することを目的として、「特定非営利活動法人かながわアジェンダ推進センター（神奈川県地球温暖化防止活動推進センター）」と協働で運営しています。

県民、企業、NPO、学校などに気軽に活用していただくことで、地球温暖化に対する県の取組への理解が深まり、身近な脱炭素活動が広がっていくことを目指しています。

かながわ地球温暖化防止活動支援コーナー（温カナ！コーナー）

環境団体等の活動拠点、情報交換・交流機能の拠点として、地球温暖化防止活動に向けた普及啓発や環境分野の情報提供・相談を行っています。

環境に関するイベント情報や、環境活動に対する助成金など、様々な情報をホームページから発信しています。

ぜひ御利用ください。

- ・所在地：〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
かながわ県民センター9階
- ・利用時間：9時～18時（日・祝日・年末年始は除く）
- ・電話：045-321-7453
- ・メール：agendacorner@kccca.jp



温カナ！コーナー

県紹介ページ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f70237/>

神奈川県地球温暖化防止活動推進センターホームページ <http://www.kccca.jp/>



(2) 地域における環境教育

▶ こどもエコクラブ

「こどもエコクラブ」は、子どもたちの主体的な活動によって、経験を積み重ねながら環境を大切に思う心を培い、環境問題解決のために自ら考えて行動する力を育成することを目的とした事業です。環境省の呼びかけでスタートした事業で、全国の幼児（3歳）から高校生まで誰もが参加でき、仲間と活動をあたたかくサポートする大人（18歳以上）で構成されます。

メンバーの興味・関心に基づき、自ら活動内容を決めて自主的に行う活動（エコロジカルあくしょん）や、自主的活動をより楽しく、豊かなものにするために、全国事務局がデザインした全国クラブ共通の学習活動（エコロジカルとれーにんぐ）を行っています。

▶ 地球温暖化防止活動推進員

地球温暖化防止活動推進員（以下、「推進員」という。）は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、知事の委嘱により、地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について住民の理解を深めることや、住民に対し、その求めに応じ日常生活に関する温室効果ガスの排出の量の削減等のための指導及び助言などを行います。

推進員の具体的な活動例は、以下のとおりです。

- ・学校の先生や自治体職員と協働し、親子を対象とした講座の実施など、日常生活における普及啓発活動を実施
- ・自治会の活動を通じて、省エネ・再生可能エネルギー・地産地消・交通などの分野における普及啓発活動の実施
- ・県への協力や市町村の事業・フェア等への参加をはじめ、推進員のスキルアップのための研修会の実施、環境学習に必要な教材の作成、活動に必要な環境情報の共有・交換など、地区内で共働した取組を実施
- ・地域内の推進員が中心となって組織化した市民活動団体に参画し、環境講座の企画運営や普及啓発など、温暖化にかかわる環境まちづくりを実践
- ・地域の温暖化防止にかかわる関係者や機関等で構成されている地球温暖化対策地域協議会の構成員として推進員の立場で参画し、協議会事業として毎年近隣大学生との「地球温暖化問題について」の意見交換会を開催



地域イベントの出展



出前講座の実施

▶ 環境教育・環境活動を実践する人材の育成

環境科学センターでは、県民の環境問題に対する理解を深め、地域の環境活動を支援するため、講座を開催しています。2023 年度は環境学習リーダーとしての基礎知識を学ぶ「環境学習リーダー養成講座」（受講者 91 名）、及び、環境活動実践者向けの「環境スキルアップ講座」（受講者 212 名）をオンライン開催しました。毎年 60 名程度の方が講座を修了し、環境学習指導者として登録する方（2024 年 3 月末時点で 72 名）が増えてきています。

さらに、実践的な内容を学び仲間づくりを進めるため、実習を主体とする「環境活動講座」（受講者 36 名）を開催し、地域の環境学習の担い手の育成に努めています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/kankyougakushu/index.html>



（３）学校等における環境教育

▶ 各教科等における環境教育

学校教育では、「総合的な探究の時間」及び「総合的な学習の時間」をはじめ、各教科や教育活動全体等を通じて、さまざまな角度から環境教育を推進しています。

幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校等においては、それぞれの発達段階に応じた学習活動を工夫・実践することにより、環境保全に配慮した行動がとれる人間に成長するような指導に努めています。

地域性や学校の特色を生かし、学校周辺の自然観察や環境保全活動、大気や水質の調査、稲作や野菜作りなどの栽培活動、海岸や公園などの美化活動、ビオトープ作り、生物の調査活動などを通して、探究的な学習を重視した多様な教育実践を展開しています。

▶ 環境・エネルギー学校派遣事業 ～かながわ環境教室～

環境・エネルギー等に関して豊富な知識・経験を有する県内の企業・団体等が、小・中学校、高等学校等で実験等を交えた体験型の授業を行う「環境・エネルギー学校派遣事業～かながわ環境教室～」を実施しています。

2023 年度は、96 校の小・中学校、高等学校等で実施しました。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/cnt/f160450/index.html>



ソーラー電気自動車試乗体験

▶ 気候変動対策講座（教職員向け研修講座）

神奈川県気候変動適応センターでは、学校教育における環境教育を行うための支援として、教職員を対象とした研修講座を実施しています。この講座では、児童・生徒に伝えるべき気候変動に関する知識について理解し、気候変動適応センターが作成した学習教材を活用した授業の組み立て方や進め方を学べます。

▶ 環境学習教材

・ かながわ気候変動WEB

次世代を担う若年層を中心に、気候変動問題の理解促進を図ることを目的とした、動画やWEB資料集等で構成される学習教材です。

本教材は、ホームページ上で公開し、学校での授業やワークショップ等で活用されています。

https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0323/climate_change/index.html



・ 映像教材「かながわ環境スクール～見て、考えて、行動しよう！私たちの未来のために～」 (小学生版、中高生版)

地球規模の環境問題に、身近なことが影響していることに「気づき」、できることは何かを「考える」きっかけとなることを目的とした教材です。

本教材は、環境課ホームページ等で公開しているほか、DVDの貸出やダビングサービスも行っており、学校や地域における環境教育の推進に活用されています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/cnt/f160198/p224565.html>

